

令和 7 年 1 月 29 日  
燕市総務部用地管財課

## ゼロ市債活用による建設工事の早期発注のお知らせ

燕市では、公共工事の施工時期等の平準化及び早期完成を図るため、新年度分の公共工事の入札や契約を前年度中に行う「ゼロ市債」を活用します。

### ゼロ市債とは

市の会計は単年度会計であり、工事等の発注は原則として、新たな年度になってからの入札・契約手続きとなります。このため、年度当初からの工事着工は難しく、閑散期が生じ、逆に年末等に工事が集中してしまう状況があります。

そこで、施工時期等の平準化を図るため、単年度会計の例外である債務負担行為を設定し、新年度の公共工事の入札や契約を前年度のうちに行うことにより、前年度中又は新年度当初の工事着工を可能にするものです。

債務負担行為を設定する年度には、前払金等の支出はなく（ゼロ）、翌年度の支出となることから、「ゼロ市債」と言われています。

### 発注方法・入札手続きについて

- ・通常の建設工事と同様に、入札公告は新潟県入札情報サービスで行い、参加申請及び入札は電子入札システムで受付けます。
- ・ゼロ市債を活用した建設工事については、工事名に（ゼロ市債）と明記します。

### 契約・支払手続きについて

- ・ゼロ市債を活用した工事において、前払いや中間前払い、部分払いの請求が可能となるのは、新年度 4 月 1 日以降となります。
- ・事業年度を超える際の契約変更は不要です。